

4) 総社市の特徴

① 人口分布

・総社-岡山都市軸は、人口が多く、高齢化率は20%を超える。

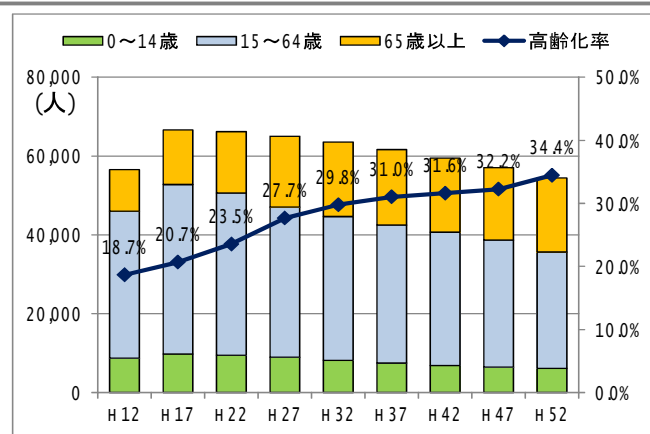
	人口 (人)	人口密度 (人/km ²)	高齢化率 (%)
①総社-岡山都市軸	41,793	498	21.5%
②総社-倉敷都市軸	9,984	799	23.3%
③総社-高梁都市軸	13,844	120	29.3%
総社市合計	65,621	1,417	23.5%

※平成22年国勢調査より方面別のエリアを設定し、各種指標を算出
図 都市軸別の人口、人口密度、高齢化率

<将来人口>

・総社市の将来人口は、平成17年をピークに減少傾向に転じており、今後も人口の減少、高齢化率も増加が予測されている。

※出所：国立社会保障・人口問題研究所資料



② 土地利用

・市内全域として市街化調整区域が多くなっている。

	市街化区域面積	市街化調整区域面積	市街化調整区域の割合
①総社-岡山都市軸	7	76	91.8%
②総社-倉敷都市軸	2	11	84.9%
③総社-高梁都市軸	1	50	98.2%
総社市合計	10	137	93.5%

※平成23年度時点、単位は平方キロメートル

図 都市軸別の区域面積と割合

③ 施設立地

・総社-岡山都市軸には、買い物、公共施設、医療施設が集中している。

	従業者数 (人)	買い物施設 (箇所)	公共施設 (箇所)	医療施設 (箇所)
①総社-岡山都市軸	19,579	8	63	55
②総社-倉敷都市軸	1,454	0	13	7
③総社-高梁都市軸	4,514	2	33	10
総社市合計	25,547	10	109	72

※公共施設は平成18年、医療施設は平成22年、買物施設は平成25年時点

図 都市軸別の従業者数、買物施設、公共施設、医療施設

④ 観光資源

・吉備路を擁する総社-岡山都市軸に観光施設が集中している。

	主要観光施設数(箇所)	観光入込数(千人/年)
①総社-岡山都市軸	12	553
②総社-倉敷都市軸	2	92
③総社-高梁都市軸	1	46
総社市合計	15	691

※観光入込数は岡山県統計書(2013年度)より

図 都市軸別の観光施設数と観光入込数

⑤ 交通網・サービス

・総社-岡山都市軸は、鉄道・バスを合わせた運行本数が最も少ない。

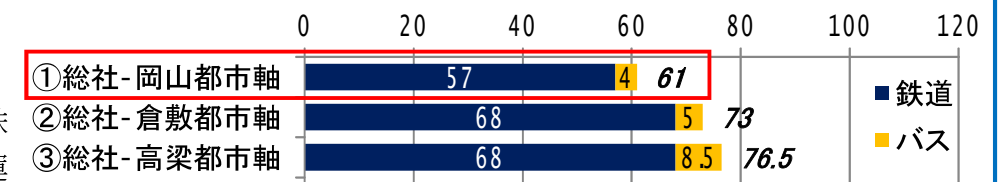


図 都市別の鉄道・バスの運行本数(本/日)

⑥ 交通実態

・どの軸においても、自動車による移動が主となっている。

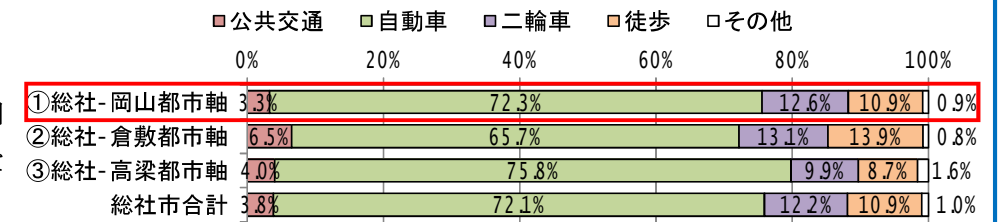


図 都市軸別の交通手段分担率(H24PT調査より)

総社-岡山都市軸の
各種評価軸から
得られた現状

- 総社市のなかでは、人口密度、高齢化率が比較的高い。
- 施設立地、観光施設が非常に多く、観光客数も集中している。
- 鉄道本数、バスの本数共に少なく、公共交通の分担率も低い。

⑥交通実態

<吉備線沿線の道路交通状況>

- ・一般国道 180 号沿線や拠点周辺における道路混雑が発生している。
- ・道路混雑がバス等公共交通の定時性や速達性低下の要因となっている。

⇒過度な自動車依存から吉備線を基幹とした公共交通への転換が必要。



<主要道路との交差箇所>

- ・今後整備予定の主要国道や都市計画道路との交差があり、鉄道のままでは立体交差が必要となる。



<総社周辺のエリア>



<備中高松駅周辺のエリア>



<備前三門駅周辺のエリア>



● 第3章 吉備線沿線のまちづくりの方向性

<岡山・総社連携軸の現状を踏まえた沿線のまちづくりの方向性>

生活面の課題

①人口分布

⇒沿線に人口を集約させたまちの形成が必要。

②土地利用

⇒土地利用の適正な規制と誘導が必要。

③施設立地

⇒駅等の拠点周辺への施設誘導が必要。

観光面の課題

④観光資源

⇒観光拠点への交通アクセスの充実をさせ、観光資源を活かすことが必要。

交通面の課題

⑤交通網・サービス

⇒人口減少や高齢化による利用者減少への対応が必要。

⑥交通実態

⇒過度な自動車依存から吉備線を基幹とした公共交通への転換が必要。

上位計画との関連

岡山市都市計画マスタープラン

- 一宮、高松、足守地区を生活拠点と位置付け、吉備線沿線における地域拠点としての生活機能の維持、向上を図っていくとともに、地域間を結ぶための公共交通のサービスの向上を図る。
- 古代吉備の昔から積み重ねられてきた貴重な歴史・文化遺産の保存・継承と積極的な活用を図る。

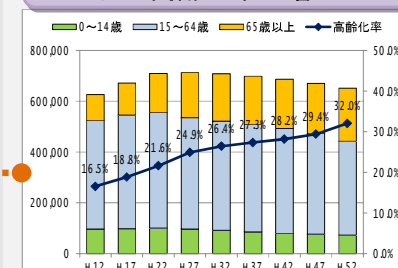
岡山市都市交通戦略

- 一宮・高松方面の主要な公共交通軸である吉備線について、新駅設置や高頻度運行に対応した鉄道のLRT化を視野に入れた公共交通サービスの向上を図る。

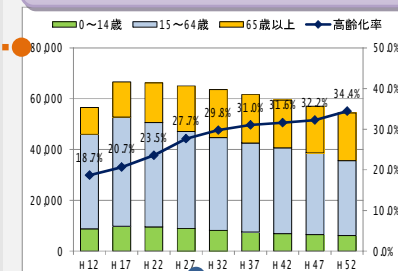
総社市都市計画マスタープラン

- 魅力ある交流機能を持つ自然と調和のとれたアメニティのまちを目指す。
- JR服部駅におけるパークアンドライド、サイクルアンドライドを踏まえた交通結節点機能の強化、全市における路線バスの増発、福祉や環境に配慮した車両の導入などを目指す。
- 歴史文化を守り新しい吉備文化を発信する交流のまちを目指す。

岡山市の将来人口の減少及び高齢化率の増加



総社市の将来人口の減少及び高齢化率の増加



将来の課題との関連

沿線の居住、都市機能の集約化を図る

- 自家用車に過度に依存しない交通体系を構築していくために、駅やバス停沿線への居住地や施設の集約化を目指す。

観光資源へのアクセス強化を図る

- 岡山・総社連携軸に点在する観光資源へのアクセスを強化し、岡山・総社両市の代表的な観光資源である吉備路の観光地としての魅力の維持、活性化を目指す。

公共交通の機能強化を図る

- 岡山・総社連携軸の基幹公共交通である吉備線を活用した公共交通の機能強化を目指す。

コンパクトシティの実現を目指す